

サイバーセキュリティ基礎論

S12 - 14 Id:19534233 木曜 3 限

S1, 2, 22 Id:19535202 金曜 3 限

谷本 輝夫

tteruo [at] kyudai.jp

<https://teruo41.github.io/lectures/csp2019>

前回の感想から (1)

- 情報セキュリティ関連の法律がこれほど多くあるとは思わなかった
- 情報機器でできることが増えていくにつれて新たな法律も増えていく
- 組み合わせてしまうことで個人情報になるものは多い
 - 最後の小テストの問題についてですが、年齢や性別、血液型は個人情報に当たらないのですか？
- 内容的にいつもより少し難しかった
- サイバーに関する法律は罰しにくそう

前回の感想から（2）

- 小テストの問題で不正競争防止法についてがありました。が、「新しく作られた」という部分の有無が重要なのかどうかあまりわかりませんでした。
 - 「サイバー空間上のデジタルデータを安心してやり取りするために新しく作られた法律である。」が選択肢でした。不正競争防止法はもともと「サイバー空間上のデジタルデータを安心してやり取りするために新しく作られた」法律ではないので正しくない（正解ではない）です。

前回の感想から (3)

- ただただ理解しづらい言葉や横文字の羅列を読み込まないといけなくて正直きつかった。なるべく一目でわかるように誰か（国とか）が工夫しないと、学んだあとすぐに内容をみんな忘れてしまって、授業がサイバーセキュリティの重要性の理解にはつながらなくなってしまうのではないかと
- まずは、法整備が進んでいることを理解してもらえればと思います。将来業務で情報を扱うことがあったら、「そういえば授業でやったな」と思いながらその時のルールを確認してください。

前回の感想から（４）

- 顔写真は記述されたものではないですが、個人情報に含まれるのですか？
 - 含まれます。「記述等」なので、「記述」に限定されません。

講義予定

	日付	内容
第1回	4月11、12日	サイバーセキュリティ最新情報
第2回	4月18、19日	安全な設定（1）
第3回	4月25、26日	安全な設定（2）
第4回	5月9、10日	研究倫理・情報倫理
第5回	5月16、17日	暗号技術を知る
第6回	5月23、24日	サイバーセキュリティと法律
第7回	5月30、31日	著作権
第8回	6月6、7日	社会科学